

ながの健やかプラン21(第二次)素々案 数値目標一覧

令和5年9月5日
第2回健康増進・食育推進審議会
資料2

区分 継続:前計画から継続 67(53)項目 / 修正:前計画から修正 11項目 / ※()内は再掲を除いた項目数
新規:第二次計画で新たに設定 16(12)項目 / 廃止:前計画で設定していたが第二次計画では設定しない 14項目

No.	指標	区分	指標設定の考え方	現状値	年度	目標値	年度	目標値設定の考え方	出典	
市民の健康寿命の延伸(計画全体の目標)										
1	健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	健康寿命 男性81.1年 女性84.8年 平均寿命 男性83.1年 女性88.3年	R2	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	R10	健康日本21(第三次)と同じ目標値とする	国民健康保険中央会「国保データベースシステム」 厚生労働省「市区町村別生命表」	
1 市民の生活習慣病の発症予防・重症化予防と生活機能の維持・向上										
1-分野1 循環器病										
1	虚血性心疾患の年齢調整死亡率(人口10万対)	男性	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	13.6	減少	R2	R10	健康日本21(第三次)と同じ目標値とする	厚生労働省「人口動態統計」
		女性	継続		4.8					
2	脳血管疾患の年齢調整死亡率(人口10万対)	男性	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	28.3	減少	R2	R10	健康日本21(第三次)と同じ目標値とする	厚生労働省「人口動態統計」
		女性	継続		16.8					
3	LDLコレステロール160mg/dl以上の割合(40~74歳)	男性	修正	健康日本21(第三次)の指標に合わせる【120mg/dl→160mg/dl】 *第三期長野市データヘルス計画と整合性を図る	8.0%	6.0%	R3	R10	健康日本21(第三次)と同様に、現状値から25%減少で設定	長野市国保特定健診
		女性	修正		11.3%					
4	収縮期血圧130mmHg以上の割合(40~64歳)	男性	継続	健康日本21(第三次)の指標(収縮期血圧の平均値、40歳以上内服加療中含む)を参考に、前計画を継続し市の推移を比較する *データヘルス計画と整合性を図る	40.6%	38.6%	R3	R10	現状値より5%減少(前計画の考え方を継続)	長野市国保特定健診
		女性	継続		31.7%					
5	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合(40~74歳)	男性	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用 前計画と市総合計画の指標を継続 *第4期医療費適正化計画・データヘルス計画と整合性を図る	51.0%	38.3%	R3	R10	現状値より25%減少(前計画の考え方を継続) *ただし、第四次医療費適正化計画・データヘルス計画の目標値を参考にする	長野市国保特定健診
		女性	継続		17.3%					
6	食塩摂取量	男性	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	12.8g/日	8g/日	R4	R11	健康日本21(第三次)の目標値(現状値10.1gで目標値7g)を参考に、本市の現状が1g以上多いため国より1g多い目標値に設定する	長野市尿中ナトリウム測定結果
		女性	継続		11.1g/日					
7	国保特定健診受診率	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用 *次期特定健診実施計画・データヘルス計画の目標値と整合性を図る	44.4%	R3	60%	R10	健康日本21(第三次)では、第4期医療費適正化計画に合わせて設定するとあるが、前計画の目標を継続する	長野市国保特定健診	
8	国保特定健診特定保健指導実施率	継続		42.0%		60%				

No.	指標	区分	指標設定の考え方	現状値	年度	目標値	年度	目標値設定の考え方	出典	
1-分野2 糖尿病										
1	HbA1c5.6%以上の人の割合(40~64歳)	男性	継続	糖尿病予備群が課題のため前計画からの推移を把握するため引き続き設定	46.2%	R3	39.3%	R10	現状値より15%減少(前計画の考え方を継続)	長野市国保特定健診 糖尿病重症化予防のためのレセプトと健診データの突合
		女性			44.1%		37.5%			
2	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者(HbA1c8.0%以上)の割合(40~74歳)	修正	健康日本21(第三次)の指標に合わせる【8.4%→8.0%】	0.95%	R3	0.71%	R10	健康日本21(第三次)の考え方(令和元年度1.32%からR14年度までに25%の減少を目指し1.0%を目標とする。)を参考	長野市国保特定健診	
3	人工透析患者の糖尿病有病者の割合	新規	健康日本21(第三次)の指標(新規透析導入患者数の減少)を参考に設定	55.9%	R3	減少	R10	健康日本21(第三次)の設定を参考	長野県・国保連合会糖尿病性腎症評価指標、長野市国保特定健診	
4	国保特定健診受診率<再掲>	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用 *次期特定健診実施計画・データヘルス計画の目標値と整合性を図る	44.4%	R3	60%	R10	健康日本21(第三次)では、第4期医療費適正化計画に合わせて設定するとあるが、前計画の目標を継続する	長野市国保特定健診	
5	国保特定健診特定保健指導実施率<再掲>	継続		42.0%		60%				
1-分野3 がん										
1	75歳未満のがんの年齢調整死亡率(人口10万対)	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	60.8	R3	減少	R10	健康日本21(第三次)と同じ目標値とする	厚生労働省「人口動態統計」	
2	指針に基づく全てのがん検診の受診率	胃がん 男性	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用 肺・大腸は健康日本21(第三次)に倣って新たに設定	46.1%	R4	60%	R10	健康日本21(第三次)と同じ目標値とする	健康づくりに関するアンケート
		胃がん 女性	継続		38.1%					
		肺がん 男性	新規		50.0%					
		肺がん 女性	新規		47.2%					
		大腸がん 男性	新規		51.3%					
		大腸がん 女性	新規		45.9%					
		乳がん	継続		32.0%					
		子宮頸がん	継続		29.0%					

No.	指標	区分	指標設定の考え方	現状値	年度	目標値	年度	目標値設定の考え方	出典	
3	がん検診の精密検査受診率	胃がん	継続	前計画からの推移を継続して把握していくため	96.9%	R4	90%	R10	がん対策推進基本計画(第4期)の指標と同じ目標値とする	健康課集計
		肺がん	継続		88.5%					
		大腸がん	継続		72.5%					
		乳がん	継続		93.6%					
		子宮頸がん	継続		97.4%					
1-分野4 COPD										
1	COPDを認知している人の割合	継続	健康日本21(第三次)では認知度の向上に加え、総合的な対策として死亡率の減少を目標としているが、前計画からの推移を継続して把握していくため	53.4%	R4	80%	R10	前計画の目標が達成できていないため継続	健康づくりに関するアンケート	
1-分野5 フレイル										
1	フレイル関連12項目のうち4項目以上該当者の割合	新規	生活機能の維持・向上の目標として設定	14.0%	R3	減少	R10	東京都健康長寿医療センター研究所「日本における高齢者を対象とした健康診査で使用する健康評価質問票の基準妥当性」(厚生労働行政推進調査事業費補助金)	長野市後期高齢者健診質問票集計結果	
2	後期高齢者健診受診率	新規	(調整中)	43.0%	R3	増加	R10	(調整中)	長野市後期高齢者健診	
3	骨粗鬆症検診受診率	新規	健康日本21(第三次)で生活機能の維持・向上の目標として設定している指標を採用	5.1%	R4	15%	R10	健康日本21(第三次)と同じ目標値とする(女性特有の乳がん検診、子宮頸がん検診の受診率15%に準じて向上)	長野市骨粗しょう症検診	
4	歯周疾患検診受診率	新規	(調整中)	7.3%	R4	増加	R10	(調整中)	長野市歯周疾患検診	
2 市民の生活習慣・保健行動の改善										
2-分野1 健康診断・検診										
1	国保特定健診受診率(再掲)	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用 *次期特定健診実施計画・データヘルス計画の目標値と整合性を図る	44.4%	R3	60%	R10	健康日本21(第三次)では、第4期医療費適正化計画に合わせて設定するとあるが、前計画の目標を継続する	長野市国保特定健診	
2	国保特定健診特定保健指導実施率(再掲)	継続		42.0%		60%				

No.	指標	区分	指標設定の考え方	現状値	年度	目標値	年度	目標値設定の考え方	出典		
3	指針に基づく全てのがん検診の受診率(再掲)	胃がん 男性	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用 肺・大腸は健康日本21(第三次)に倣って 新たに設定	46.1%	R4	60%	R10	健康日本21(第三次)と同じ目標値とする	健康づくりに関するアンケート	
		胃がん 女性	継続		38.1%						
		肺がん 男性	新規		50.0%						
		肺がん 女性	新規		47.2%						
		大腸がん 男性	新規		51.3%						
		大腸がん 女性	新規		45.9%						
		乳がん	継続		32.0%						
		子宮頸がん	継続		29.0%						
4	がん検診の精密検査受診率(再掲)	胃がん	継続	前計画からの推移を継続して把握していくため	96.9%	R4	90%	R10	がん対策推進基本計画(第4期)の指標と同じ目標値とする	健康課集計	
		肺がん	継続		88.5%						
		大腸がん	継続		72.5%						
		乳がん	継続		93.6%						
		子宮頸がん	継続		97.4%						
2-分野2 栄養・食生活、食育											
1	適正体重を維持する人の割合 ①肥満の減少	小学5年生の男児 肥満度20%以上	修正	健康日本21(第三次)の目標に合わせる 【肥満度+30%→+20%】	14.0%	R4	減少	R10	健康日本21(第三次)では「適正体重を維持する者の増加」となっているため、本計画は肥満については「減少」を目標とする	長野市学校保健統計	
		小学5年生の女児 肥満度20%以上	修正		13.8%						
		40~64歳の男性 BMI25以上	修正	健康日本21(第三次)の指標に合わせる 【20~60歳→40~64歳】	36.1%					減少	長野市国保特定健診
		40~64歳の女性 BMI25以上	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	21.9%						

No.	指標	区分	指標設定の考え方	現状値	年度	目標値	年度	目標値設定の考え方	出典	
	適正体重を維持する人の割合 ②やせの減少	若年女性(20～30歳代) BMI18.5未満	修正	年齢幅を健康日本21(第三次)の指標に合わせる【20歳代→20～30歳代】	15.7% 20代17.3% 30代14.8%	R4	15.0%	R10	健康日本21(第三次)と同じ目標値とする	妊娠届
		65歳以上の男女 BMI20以下	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	20.4% 男性13.2% 女性25.4%				18.0%	現状値の10%減少
2	食塩摂取量(再掲)	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	男性 12.8g/日 女性 11.1g/日	R4	8g/日	R10	健康日本21(第三次)の目標値(現状値10.1gで目標値7g)を参考に、本市の現状が1g以上多いため国より1g多い目標値に設定する	長野市尿中ナトリウム測定結果	
※	野菜摂取量(増加)	廃止	栄養調査の結果等で市民の実態が反映できるだけのサンプル数がなく、現状把握および評価が客観的にできないため	-	-	-	-	-	-	
※	食育に関心を持っている人の割合(増加)	廃止	食育への関心度と市民の健康課題の解決が結びついていないため	-	-	-	-	-	-	
3	朝食を欠食する人の割合	小学生	継続	肥満の原因の一つに、生活リズムの乱れ(時計遺伝子の乱れ)があり、朝食欠食者には肥満のリスクがあるため、前計画から継続して設定	男児2.5% 女児1.7%	R4	減少	R10	前計画の目標値(小学生0%・20～30歳代15%)が達成できていないので、現状から減少させることを目標に継続	全国体力・運動能力、運動習慣等調査
		20～30歳代	継続		21.3% 男性24.8% 女性18.7%					減少
※	朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数(増加)	廃止	健康日本21(第三次)では「地域等で共食している者の増加」がこちらの分野において示されているが、そのデータ収集が難しいため	-	-	-	-	-	-	
2-分野3 身体活動・運動										
1	1週間の総運動時間(体育授業を除く。)が60分未満の児童の割合	小学5年生男子	修正	健康日本21(第三次)の指標に合わせる【全く行っていない(0分)→60分未満】	9.7%	R4	検討中	R10	厚生労働省は第2次成育医療等基本方針の見直し(こども家庭庁)に合わせて設定を予定。こども家庭庁はスポーツ庁の第3期スポーツ基本計画(R3の半減)に倣う、としている。	全国体力・運動能力、運動習慣等調査
		小学5年生女子	修正		19.6%					
※	日常生活における歩数(維持・増加)	20～64歳男性	廃止	歩数の把握方法が不確実(費用対効果の観点、歩数計の確保、自己申告や国民健康・栄養調査結果は統計的に使用できない)のため	-	-	-	-	-	-
		20～64歳女性	廃止							
		65歳以上男性	廃止							
		65歳以上女性	廃止							
2	週1回以上運動を行う20歳以上の人の割合	継続	第3次スポーツ推進計画から評価データを得られること及び住民が運動により得られる効果の維持を目指すことから設定	60.7%	R4	65.0%	R10	長野市スポーツ推進計画に倣う(R2:59.9%→R8:65.0%) 参考:スポーツ庁スポーツ推進基本計画(R3:56.4%→R8:70%)	第五次長野市総合計画推進のための市民アンケート調査	

No.	指標	区分	指標設定の考え方	現状値	年度	目標値	年度	目標値設定の考え方	出典	
※	ロコモティブシンドロームを認知している人の割合(増加)	廃止	健康日本21(第三次)では実態把握(足腰に痛みのある人数)に変更されたが、そのデータを収集できないため	-	-	-	-	-	-	
2-分野4 こころの健康・休養										
1	ストレスが過度であると感じている人の割合	継続	健康日本21(第三次)には設定されていないが、指標として継続して把握していくため	21.2%	R4	減少	R10	第2期信州保健医療総合計画「こころの健康」の指標の目標を参考	健康づくりに関するアンケート	
2	ストレスを解消できている人の割合	継続	指標として継続して把握していくため	63.7%	R4	増加	R10	第2期信州保健医療総合計画「こころの健康」の指標の目標を参考	健康づくりに関するアンケート	
※	(ストレスや悩みの)相談先がある人の割合(増加)	廃止	市自殺対策行動計画(第2次)で設定していく	-	-	-	-	-	-	
3	睡眠で休養が取れている人の割合	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	72.9%	R4	80.0%	R10	健康日本21(第三次)と同じ目標値とする	健康づくりに関するアンケート	
※	ゲートキーパー研修参加延べ人数(増加)	廃止	市自殺対策行動計画(第2次)で設定していく	-	-	-	-	-	-	
4	自殺死亡率(人口10万対)	継続	健康日本21(第三次)には設定されていないが、指標として継続して把握していくため	16.7	R4	13.0	R10	自殺対策大綱の目標「令和8年までに自殺死亡率を平成27年と比べて30%以上減少させる」を参考に設定	地域における自殺の基礎資料	
2-分野5 飲酒										
1	生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人の割合(1日当たりの平均純アルコール量 男性40g/日以上、女性20g/日以上)	男性	修正	健康日本21(第三次)の指標に合わせる【1日当たり平均】	集計中	R4	検討中	R10	長野県アルコール健康障害対策推進計画を参考に現状より減少する目標値を設定	健康づくりに関するアンケート
		女性	修正		集計中		検討中			
2	妊娠中の飲酒割合	継続	健康日本21(第三次)で設定していないが前計画で目標を達成していないため	0.4%	R4	0%	R10	飲酒が健康に与える影響を踏まえ、前計画と同じく、妊婦の飲酒をなくす目標値を設定	長野市4か月児健康診査票の集計	
3	20歳未満の人の飲酒割合	中学1年生男子	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	0%	R3	0%	R10	健康日本21(第三次)の目標と同様に、20歳未満の者の飲酒が禁止されていることや20歳未満の者に対する飲酒の健康影響を踏まえ、飲酒をなくす目標値を設定	未成年者の喫煙・飲酒状況等調査
		中学1年生女子	継続		0%		0%			
		高校1年生男子	継続		0.6%		0%			
		高校1年生女子	継続		0.4%		0%			

No.	指標	区分	指標設定の考え方	現状値	年度	目標値	年度	目標値設定の考え方	出典		
2-分野6 喫煙											
1	20歳以上の人の喫煙率	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	11.7%	R4	10.0%	R10	健康日本21(第三次)の設定を参考に、社会的・経済的の要因を考慮し、現実的で到達可能なものとするため、現状の10%減少で設定	健康づくりに関するアンケート		
2	妊娠中の喫煙割合	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	0.9%	R4	0%	R10	健康日本21(第三次)では第2次成育医療等基本方針に合わせて設定としているが、妊娠中の喫煙は妊婦自身の妊娠合併症などのリスクを高め、胎児にも悪影響がある事を踏まえ前計画の目標を継続	長野市4か月児健康診査票の集計		
3	20歳未満の人の喫煙割合	中学1年生男子	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	0%	0%	R3	R10	健康日本21(第三次)の目標と同様に、20歳未満の者の喫煙が禁止されていることや20歳未満の者に対する喫煙の健康影響を踏まえ、喫煙をなくす目標値を設定	未成年者の喫煙・飲酒状況等調査	
		中学1年生女子	継続		0.3%						0%
		高校1年生男子	継続		0.3%						0%
		高校1年生女子	継続		0%						0%
4	受動喫煙の機会を有する人の割合	行政機関	継続	行政機関・医療機関:健康日本21(第三次)で設定していないが前計画で目標を達成していないため 職場・家庭・飲食店:健康日本21(第三次)の指標を採用	0.5%	0%	R4	R10	行政機関・医療機関は、改正健康増進法で敷地内禁煙と定められているため 職場・家庭・飲食店は、健康日本21(第三次)では「望まない受動喫煙の機会を有する者の減少」が目標となっているため減少と設定	健康づくりに関するアンケート	
		医療機関	継続		0.1%	0%					
		職場	継続		10.9%	減少					
		家庭	継続		9.3%	減少					
		飲食店	継続		5.7%	減少					
2-分野7 歯・口腔の健康											
※	むし歯がない子どもの割合(増加)	3歳児	廃止	むし歯がある子どもの割合は減少傾向にあり、「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項(第2次)」(歯・口腔の健康づくりプラン)では指標が「4本以上のむし歯」に変更となっているため	-	-	-	-	-	-	
1	3歳児で4本以上のむし歯を有する者の割合	新規	「歯・口腔の健康づくりプラン」の指標を採用	1.5%	R4	0%	R10	「歯・口腔の健康づくりプラン」と同じ目標値とする	長野市3歳児歯科健康診査		
2	12歳児でむし歯のない子どもの割合	継続	「歯・口腔の健康づくりプラン」の参考指標を採用	86.6%	R4	95.0%	R10	「歯・口腔の健康づくりプラン」と同じ目標値とする	長野市学校保健統計		

No.	指標	区分	指標設定の考え方	現状値	年度	目標値	年度	目標値設定の考え方	出典
※	進行した歯周病に罹患している人の割合(減少)	40歳	健康日本21(第三次)では「40歳以上の者」に変更となっているため	-	-	-	-	-	-
		60歳							
3	40歳以上における歯周病を有する人の割合	新規	健康日本21(第三次)の指標を採用	64.7%	R4	50.0%	R10	過去5年間の歯周疾患検診において最も低い52.4%(平成30年度、令和2年度)より低い値とすることを目標として、50.0%を目標値とする	長野市歯周疾患検診
※	咀嚼良好者の割合(増加)	60代	健康日本21(第三次)では「50歳以上の者」に変更となっているため	-	-	-	-	-	-
4	50歳以上における咀嚼良好者の割合	新規	健康日本21(第三次)の指標を採用	82.6%	R3	82.8%	R10	健康日本21(第三次)の目標値(80%)は達成しているため、過去3年間の国保特定健診質問票調査において最も高値であった82.8%(令和元年度)を目標値とする	長野市国保特定健診質問票
5	過去1年間に歯科検診を受診した人の割合	継続	健康日本21(第三次)の指標を採用	57.1%	R4	59.0%	R10	前計画の数値から線形近似による予測を行ったところ、R10の予測値は59.1%であったため、59.0%を目標値とする	健康づくりに関するアンケート